

平成 29 年 9 月 4 日

各 位

会社名 いちご株式会社
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 東証第一部)
問合せ先 常務執行役管理本部長 吉松 健行
(電話番号 03-3502-4818)
www.ichigo.gr.jp

関東最大の太陽光発電所となるいちご昭和村生越 ECO 発電所の 早期売電開始のお知らせ

いちごは、サステナブル（持続可能）な社会形成への貢献を標榜し、地域および地球に優しいクリーンエネルギー事業を積極的に推進しております。

この度、売電開始を 2018 年 1 月に予定しておりました群馬県利根郡昭和村に建設された関東最大の太陽光発電所となるいちご昭和村生越 ECO 発電所が約 4 ヶ月前倒しで売電を開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 概要

本発電所は、2018 年 1 月に売電開始を予定しておりましたが、工事等の順調な進捗により、2017 年 7 月より試運転を開始し、自主検査等の工程を経て、2017 年 9 月 2 日付で 36 円/kWh にて売電を開始しております。

なお、本発電所の売電開始により、いちごが運営する発電所のパネル出力数は約 76%増え、100MW を超えることとなります。

■ 発電所の概要

発電所名	いちご昭和村生越 ECO 発電所
発電開始日	2017 年 9 月 2 日
所在地	群馬県利根郡昭和村生越および貝野瀬地区
利用面積	854,340m ²
パネル出力	約 43.34 MW
パネル枚数	166,716 枚
年間予測発電量 (※1)	約 55,427,000kWh 一般家庭約 15,300 世帯分の年間消費電力に相当 (※2)

(※1) 年間予測発電量は、事業計画策定に際し、技術コンサルタントが作成する超過確率 50% (P50 ベース) での予想発電量

(※2) 1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出 (出典：電気事業連合会資料)

2. いちごが運営する発電所の稼働推移

現時点の確定案件数：43 案件、約 128MW

	2015年 2月期 (実績)	2016年 2月期 (実績)	2017年 2月期 (実績)	2017年 9月2日 (現在)	2018年 2月期 (予定)	2019年 2月期 以降 (予定)
累計発電所数	17	24	32	34	38	43
累計MW数	29.36	42.02	54.22	100.44	109.98	128.40

※ 当社は、いちごグリーンインフラ投資法人（以下、「いちごグリーン」という。コード番号 9282）が2016年12月1日付で東証インフラ市場に上場したことに伴い、本日現在で15発電所を譲渡しており、2017年2月期以降の累計発電所数については、いちごグリーンが保有する発電所も含んでおります。

3. 今後の見通し

本発電所の早期売電開始による2017年4月19日付発表の2018年2月期連結業績予想の修正はありませんが、本発電所の20年間にわたる利益貢献は、売上総利益約152億円（年間約7.6億円）、税引後当期純利益約106億円（年間約5.3億円）を見込んでおり、当社の長期的なストック収益の拡大に寄与いたします。

■ いちご昭和村生越 ECO 発電所



以上

[参考]

当社ホームページより、いちごが運営するメガソーラーの発電状況を随時ご確認いただけます。是非ご参照下さい。 www.ichigo.gr.jp/eco